

ほっとアングル Hot Angle



五色姫復活祭



◀左から中川めぐみさん、田中麻美さん、藤岡奈月さん、宇都宮玲さん、堀川久美さん

3月27日、愛媛に春を呼ぶ祭りとして名高い『女性の祭典 五色姫復活祭』が、五色姫海浜公園・灘町商店街を中心に開催されました。

今年で17回目を迎えたこの祭典、17代目の五色姫に選ばれたのは中川めぐみさん(上三谷)、田中麻美さん(伊予郡松前町)、堀川久美さん(中山町中山)、宇都宮玲さん(双海町上灘)、藤岡奈月さん(尾崎)。この祭典は、平家の5人の姫たちが海に身を投げ、5色の石になってしまったと伝えられる「五色姫伝説」にちなんだもので、五色(赤・黄・緑・白・黒)の衣装を身にまとった五色姫は、小学生の五色姫や稚児行列とともに灘町商店街をパレードし、途中、「五色の石に願い事をするとなえられる」と言い伝えられている「ねがい石」や、五色姫のイメージフラワー「忘れな草」を見物人たちにプレゼント。会場はとても華やいだ雰囲気になりました。

いよし花まつり



3月19・20日、森の伊予市民体育館で「いよし花まつり」が開催されました。

会場には、春に咲く代表的な花のチューリップをはじめ、この時季から夏にかけて咲き誇るアリッサム、観葉植物など約300種、2万点の植物を展示。価格は市場の2～3割引とあって、花と緑のいい香りが会場一面に漂う中、多くの方が買い求めていました。また、色とりどりの押し花を使って本のしおりを作るコーナーやガーデニングコーナーなどの体験教室も行われ、会場は終日にぎわっていました。

県政発足記念で知事表彰



土居卓記さん



戎井辰雄さん



高井治さん

県では、2月20日の「愛媛県政発足記念日」にあわせて、郷土の発展と県民福祉の向上に寄与された方々を表彰。市内で3人の方が受賞しました。

受賞されたのは、教育文化部門で元市町村教育委員会連合会副会長の土居卓記さん(中村)、地方自治部門で元双海町議会議員の戎井辰雄さん(双海町串)、生活環境部門で伊予市青少年補導委員協議会会長の高井治さん(三秋)。県行政の振興に関して、特に顕著な功績が称えられての受賞となりました。おめでとうございます。



さくらまつり

4月3日、谷上山公園で『さくらまつり』が開催されました。

今年は、天候の関係で桜の開花が少し遅れ、この日はまだ数輪が開花といったところでしたが、会場では、俳句・川柳コーナーや餅まき、大谷池龍神踊りなどの催しが行われ、花見や行楽で訪れた人たちは、桜の花よりも一足早い春を満喫していました。



チャリティカラオケ大会

3月27日、しもなだ体育館にて『チャリティ双海カラオケ大会&歌謡ショー』が開催されました。

双海夢走太鼓の演奏を皮切りに、町内外ののど自慢約130人が美声を披露しました。中には小さな子どもによる舞踊ショーもあり、会場は大いに盛り上がりました。なお、会場に訪れた多くの方々から募った寄付金は、社会福祉協議会に贈呈されました。



交通安全街頭キャンペーン

4月6日から15日にかけて実施される「春の全国交通安全運動」にともなって、6日、伊予警察署前の国道沿いで、『五色姫による交通安全街頭キャンペーン』が行われました。

今年選ばれた五色姫は「安全運転をお願いします。」とドライバーに声をかけながら、交通安全を呼びかけるチラシや交通安全鈴などを手渡していました。



さくらの中で…アトリエ祭

4月2日から5日までの間、双海町上灘の芸術館で『第5回さくらの中で…アトリエ祭』が開催されました。

これは、この芸術館を所有する松山市在住の彫刻家堀内健二さんが主宰し、アーティスト同士の交流ができれば、との目的で定期開催しているもので、会場には、絵画や陶芸、彫刻をはじめ、音楽家たちによる演奏など、多くの芸術が集まっていました。